

2019年8月16日(金曜日)のテレビHBC放送「今日ドキッ！」及び、Yahooニュースで紹介されました。

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190816-00000015-hbcv-hok>



手術の際、医師の手伝いをするロボットが、北海道釧路市の病院に道内で初めて導入されました。

医師の手術をロボットが手助けする...そんな技術を取り入れたのは**釧路三慈会病院**です。

ロボットが活躍するのは、関節症などで傷んだ膝関節を人工関節に置き換える手術です。

医師の感覚に頼ることが多い手術ですが、ロボットは、事前の検査データなどから、削る骨の範囲を判断し、医師の施術が範囲の外にはみ出ると自動で止まります。自動車でいうと車線をはみ出すとアラームが鳴る運転支援システムのような技術で、国内では3施設目、道内では初めての導入です。

「釧路のような地方でも最新の医療を受けることができる。北海道の地域医療格差にも対応できる」(釧路三慈会病院・西池修副院長)

主要な医療機関が札幌に集中する道内ですが、地方でも先進医療導入の動きがはじまっています。

北海道放送(株)
最終更新:8/16(金) 20:57
[HBCニュース](#)